

# U.S. Indicators

マクロ経済指標レポート

## 米国 製造業部門の拡大傾向持続 (05年2月フィラデルフィア連銀製造業景況指数)

発表日: 05年2月17日(木)

~ 当面拡大ペースは鈍化傾向を辿る見込み ~

(No. UI - 171)

第一生命経済研究所 経済調査部

桂畑 誠治(かつらはた せいじ)

(03-5221-5001、4518 : [seiji@dlri.dai-ichi-life.co.jp](mailto:seiji@dlri.dai-ichi-life.co.jp))

### フィラデルフィア連銀製造業景況指数

	総合	新規受注	出荷	在庫	雇用	出荷遅延	受注残	販売価格	仕入れ価格
04/02	30.1	25.9	21.0	2.0	12.5	7.1	6.7	18.7	43.0
04/03	27.5	24.8	25.0	11.0	12.5	17.2	9.4	18.9	49.6
04/04	32.8	26.5	28.6	9.2	13.5	0.9	1.0	14.6	51.3
04/05	27.9	22.6	24.2	8.4	20.4	9.3	13.5	27.2	56.4
04/06	30.0	26.8	29.0	15.0	18.2	5.5	10.3	27.7	50.8
04/07	35.5	34.2	39.7	3.2	22.9	14.8	17.2	33.8	50.2
04/08	29.2	23.2	32.8	1.8	20.0	5.8	3.9	33.6	54.3
04/09	15.9	26.8	25.4	2.7	22.9	2.9	2.8	34.6	56.7
04/10	27.2	23.5	26.5	2.4	15.0	0.3	2.2	33.2	57.2
04/11	19.7	20.8	21.4	4.2	15.4	2.9	1.8	30.3	55.4
04/12	25.4	20.9	25.6	4.5	14.0	1.1	3.0	21.1	53.8
05/01	13.2	9.8	15.9	2.7	17.0	3.2	5.2	24.7	66.1
05/02	23.9	11.7	23.8	7.4	12.3	7.1	2.8	24.6	43.5

(出所)フィラデルフィア連銀

### 23.9 と前月から10.7 ポイントの大幅改善

2月のフィラデルフィア連銀製造業景況指数(フィラデルフィア連銀管轄地区の製造業、ゼロが拡大縮小の分岐点)は、受注、出荷の上昇によって+23.9と市場予想の+17.0を大幅に上回り、同地区製造業部門が堅調に推移していることが示された。もっとも、月次での変動が大きい統計であるため、移動平均ベースの数値をみる必要がある。3ヵ月移動平均ベースの総合指数は、緩やかにプラス幅を縮小しており、同地区製造業部門が緩やかな鈍化傾向を辿っていることを示している。さらに、受注指数が前月から上昇したもののプラス幅が小幅なものにとどまったこと、半年後の受注指数、在庫指数が低下していることから、同地区製造業の景況は当面緩やかな鈍化傾向を辿ろう。

個別にみると、在庫のマイナス幅が拡大した一方、新規受注のプラス幅が拡大したことや受注残のマイナス幅が縮小したことから、目先生産の拡大が見込まれる。企業の収益性では、販売価格がほぼ変わらずとなったが、仕入れ価格が大幅に低下したため、交易条件は前月から大幅に改善した。このような中、雇用指数は+12.3と前月から低下したものの、プラスで推移しており、同地区製造業の雇用拡大が持続している。

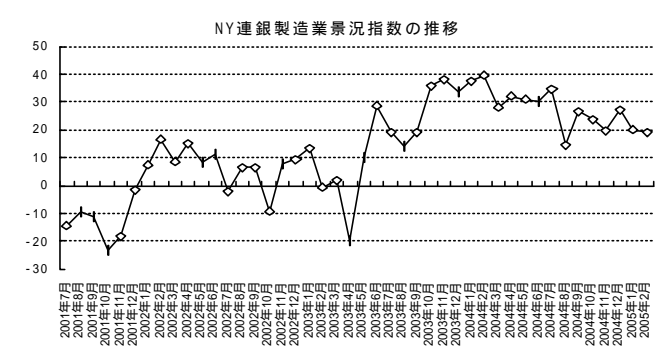
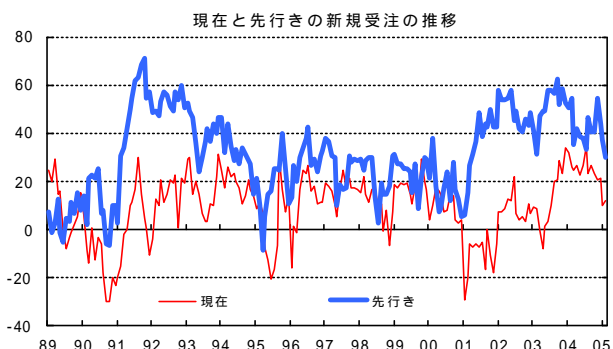
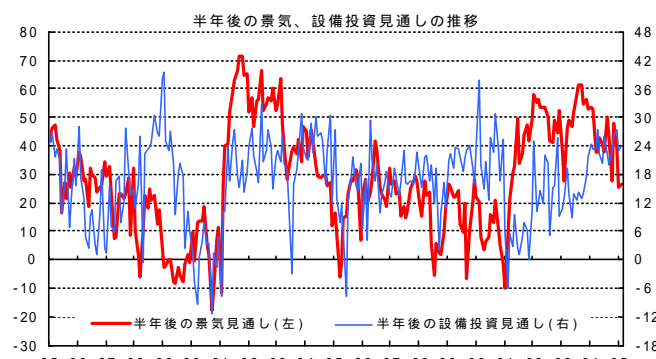
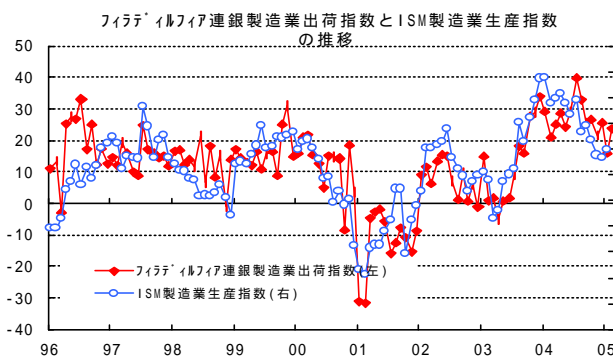
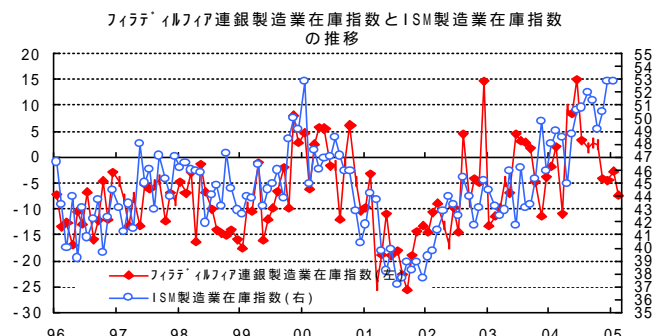
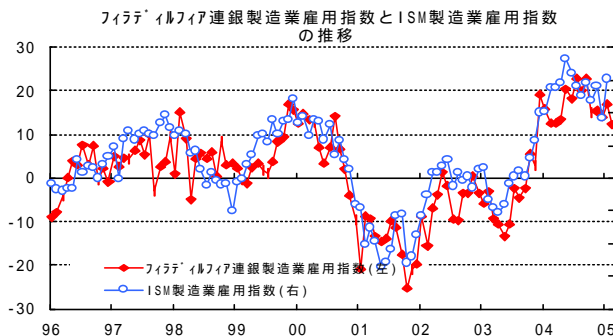
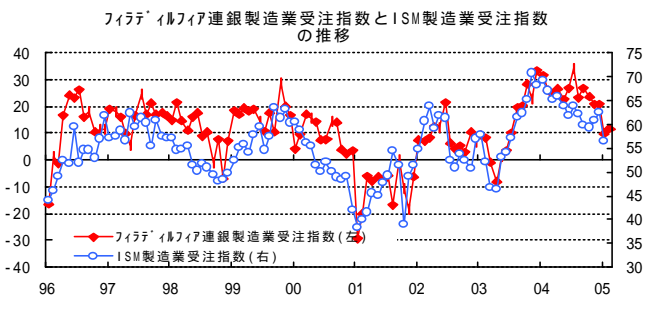
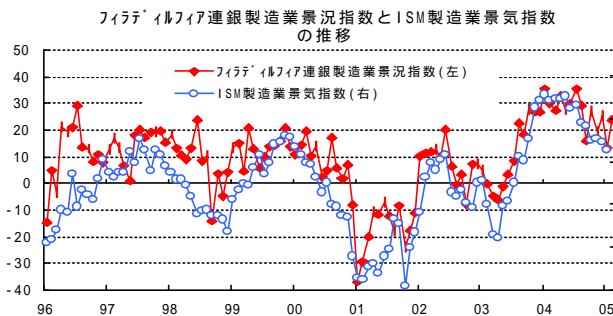
### 2005 年前半の設備 投資も堅調維持

先行きに関する調査では、半年後の景況感を示す指数が+26.5と1月の+25.5から小幅上昇しており、楽観的な見方が維持されている。半年後の交易条件といった収益環境では、販売価格の上昇を予想しているものの、仕入れ価格はそれ以上の上昇を見込んでおり、引き続きコスト削減圧力が強い状況を予想している。このような見通しのもと、半年後の雇用は+11.8と1月の+25.9から低下した。さらに、労働時間もプラス幅が縮小していることから、雇用・所得環境の拡大ペース鈍化を示唆している。在庫については、マイナス幅が一段と拡大しており在庫を抑制する姿勢を維持すると見込まれる。一

方、設備投資に関しては半年後の設備投資見通しが+23.9と1月の+22.9から上昇しプラス幅も大きいことから、同地区での設備投資が2005年前半も堅調に推移することを示唆している。

### ISM 製造業景気指数は前月から小幅上昇が見込まれる

この指数は、ペンシルベニア州東部、デラウェア州、ニュージャージー州南部の製造業の景況感を表す指標であるが、全国の製造業の景況感を示すISM製造業景気指数と似た動きをすることが多い。2月にNY連銀製造業景況指数(エンパイア・ステート景況指数)が小幅低下したものの、フィラデルフィア連銀製造業景況指数が前月から大幅に改善したことから、2月のISM製造業景気指数は1月の56.4から56.9前後への小幅上昇が見込まれる。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。